

健康講話 ～倉松町シニアクラブ～ 平成26年9月30日

倉松シニアクラブにて鈴木一也病院長が「元気な肺で息の人生」という演題で講演を行いました。20名程の会員の皆様にお集まりいただき、興味津々でお話を聞いていただきました。楽しいお話で、笑いが絶えない時間になりました。



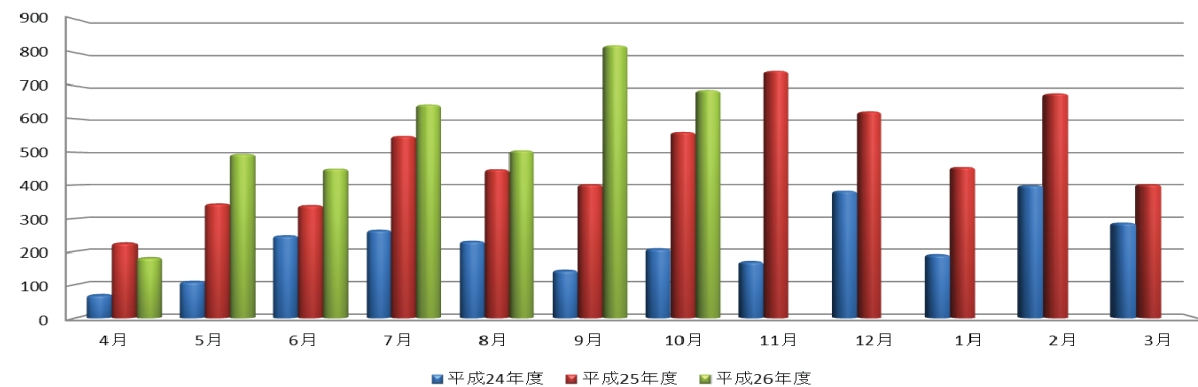
『緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練』 平成26年11月5日

地震発生により静岡県西部地区が被災したことを想定し、ダミー人形を被災者に見立て、救護病院である当院より災害拠点病院へ救助ヘリで搬送する訓練に参加しました。このような広域訓練への参加は初めてのことでしたが、今後発生が予想される南海トラフ地震等の大規模災害に備え、訓練を重ねていきたいと思っています。



～ 事業報告 ～

特定健診・市民がん検診実績表



上のグラフは『特定健診または市民がん検診』を、すずかけセントラル病院で受診された方を年度別に月単位で表したものです。おかげさまで各月とも毎年増加しているのが解ります。『特定健診・市民がん検診』は、浜松市から発行される受診券・クーポンを利用してお得に受診できる健診です。今年度の受診券・クーポンを未使用の方は、是非ともすずかけセントラル病院で受診してください。お問い合わせ・お申し込みは、健康管理センター 0120-771-804（平日 8：30～17：30）までお気軽にお電話ください。

～ インフォメーション～

※ 休日当番医のお知らせ ※

平成27年1月4日(日) **休日当番病院**となっています。診療科目は、内科・外科・整形外科を予定しています。

※ インフルエンザワクチンの接種予約を承っています ※

接種時間は、平日11：00～12：00・15：00～16：00 となっています。
詳細は、TEL053-443-0111（平日8：30～17：30）までお問い合わせください。



浜松市南区田尻町120-1
TEL：053-443-0111 FAX：053-443-0112
<http://www.suzukake.or.jp>

2014冬号 Vlo.8

目次

- ・やさしい健康講話
- ・部署紹介
- ・トピックス
- ・事業報告
- ・インフォメーション

旅人が疲れを癒したすずかけの
木陰の優しさを信条として
利用者の生活の質を高めるため
保健医療福祉をつなぐチーム
医療サービスを提供する事に
最善を尽くします

すずかけセントラル病院 広報誌
ちから



～やさしい健康講話～シリーズ3

乳房再建

～乳癌の傷跡は気になりませんか？～

形成外科医師 深水秀一



形成外科の治療には「再建」と「整容(美容)」という二つの大きな目的があります。「再建」は、やけどや事故、または手術などで失われた部位の働きや形の回復を目指した治療で、「整容(美容)」は生活の質を向上させる目的の治療ですが、形成外科ではこの二つを切り離して考えることはできません。乳房再建は、乳癌で乳房を切除された方が「再建」と「整容(美容)」という2つの目的で手術を受けられる、形成外科としてもっともやりがいのある治療のひとつです。最近欧米の女優さんが手術を受けたことや、人工乳房(シリコンインプラント)が保険適用になったことから、日本でも乳房再建を受ける患者さんが増えてきています。その時期と方法は様々なものがありますし、認定された施設や医師でないと使えないものもありますが、患者さんの選択肢はずいぶん広がりました。

方法は、大きく分けて人工乳房(シリコンインプラント)と自家組織の2つがあります。人工物を用いる場合は、予めシリコン製の風船を胸の皮膚の下に入れます。風船を3～6か月かけてゆっくりと膨らませて皮膚のゆとりを作ります。2回目の手術で風船を取り除き、シリコン製の人工乳房をそのスペースに挿入します。自家製の場合は、自分の背中やお腹の皮膚・脂肪・筋肉を手術によって胸部に移動させて乳房を形づくりします。必要な乳房の大きさや下垂の具合、それまでに受けられた他の手術、術後ご出産されるかどうかなど、様々な要素を合わせて考えてどの場所の組織を移動するのかを決めます。いずれの方法にも長所短所がありますし、患者さんの希望も色々です。近い将来、当院でも形成外科の入院患者を受け入れることができるようになり、乳房再建も可能になると思います。現在でも、形成外科専門医が手術後の形や痛み、かゆみといった皮膚の相談にのりますので、遠慮なく受診してください。

～トピックス I～

第9回 すずかけグループ健康講座 開催報告

10月4日(土)に、浜松市中区のマイカホールにて340名もの地域の皆様をお迎えして行われました。第1部は『認知症とお薬～最新お薬事情～』(深津英之薬剤師)、第2部は『加齢に伴う脳の病気～認知症とパーキンソン病について～』(横山徹夫副院長)の講演を、皆さん熱心に聴講されていました。次回も、ご期待ください。



～部署紹介～

療養病棟

療養病棟は、医療が必要な慢性疾患の患者さんを対象に病状回復および、自宅や施設への退院支援を行っています。医師・看護師・管理栄養士・リハビリスタッフなど他職種が連携して、高齢者に多い肺炎やスキントラブルの予防、また人工呼吸器や人工透析、終末期の緩和ケアなど幅広いケアを実践しています。『あなたの笑顔が私たちの喜び』をモットーに、思いやりのあるやさしい心でおひとりおひとりを尊重した医療を目指しています。



4B病棟スタッフ



病棟活動の風景

5A病棟スタッフ



5B病棟スタッフ

～トピックス II～

第2回 すずかけふれあい祭

～多くみなさま、ご来場ありがとうございました～

10月25日土曜日に、すずかけふれあい祭を開催しました。当日は天候もよく700名近くの地域住民の方にお越しいただきました。恒例の無料検査コーナー、チャリティバザー、キッズコーナーをはじめ、今年は田尻町町内会の皆様による地元野菜の直売や、フリーマーケットのコーナーも設けご好評をいただきました。また、職員による屋台販売や、病院探検ツアーも大盛況でした。午後は、江西中学吹奏楽部による演奏で盛り上がり、当院の医師2名による健康講話には、多くの方が聴講されました。来年もまた新しい試みをし、よりよいふれあい祭にしていきます。



ﾌﾞﾔｯﾍﾞｰとﾕﾔｯﾍﾞｰも来たよ！



江西中学吹奏楽部の演奏風景



病院探検ツアー